

佐賀県佐賀市： 地域共創型公式スーパーAPI



佐賀市政策推進部 DX推進課
スマートシティ推進室長 菅 祐亮 氏

参加費
無料

第3回 全国自治体DX・ 地方創生事例セミナー

住民・地域・企業・行政をデジタルでつなぐ。AIを使って省人化と利便性向上をもたらす。
地域の活性化への二つの物語。

WEB形式セミナー 参加費無料

https://japan-telework.or.jp/news/news_20251223
ホームページからもお申込みいただけます。

テレワーク協会 地方創生 検索



網走市観光商工部
商工労務課 主査 伊藤 淳 氏



2026年
2月24日(火)
13:30-15:00



【お問い合わせ】

一般社団法人 日本テレワーク協会 (阿部・岩田・国沢)
Tel.03-5577-4572
guide@japan-telework.or.jp

お申込みはこちら



セミナープログラム

13:30～

オープニング

13:35～

第1部：

「地域共創型プラットフォーム みんなで創る！ 『佐賀市公式スーパーAPI』」

全国の地方都市が直面する人口減少という社会構造の変化する中で、佐賀市は、社会課題をイノベーションと発想の転換で解決する「地域共創型のデジタルプラットフォーム」として「佐賀市公式スーパーAPI」を構築。これは単なる行政サービスDXにとどまらない、地域のあらゆる情報・サービス・人をつなぐみんなの「デジタルタッチポイント」です。住民・地域・企業・行政が相互にパートナーとして参画し、誰一人取り残さない、住民一人ひとりの幸福度（well-being）が向上する持続可能な地域社会を目指します。

佐賀市政策推進部DX推進課スマートシティ推進室 室長 菅 祐亮 氏

2001年に佐賀市役所に入庁。市民税課、商業振興課を経て、保険年金課で国民健康保険の運営に携わる。2016年から2018年までは、佐賀県国民健康保険課へ出向。2019年から高齢福祉課の介護予防事業に携わり、2022年から現職。スマートシティ実現に向けた事業全般を統括。佐賀市公式スーパーAPIの構築から携わっている。



14:05～

質疑応答

14:15～

第2部：

「AIオンデマンドバス導入で地域課題の解決と乗客の利便性向上！」』

網走市では、人口減少・高齢化、マイカー普及により路線バス利用者は年々減少していました。また、バス運転手の不足・高齢化も深刻な問題で、将来的な路線維持に大きな不安を抱いていました。網走バス株式会社では、運転手を増やす努力と並行して、少ない運転手で維持できる交通の仕組みを作るため、定時定路線スタイルから、小型車両によるAIを活用した予約型のオンデマンドバスへと舵を切りました。

実証運行開始から6年、利用者は年々増加し、省人化と利便性向上とともに地域にとってプラスの波及効果をもたらしています。

網走市観光商工部商工労務課 主査 伊藤 淳 氏

1970年生まれ。民間企業でシステムエンジニアとしてアプリケーションなどを開発。2002年に網走市役所に入庁。現在商工労働課で公共交通を担当。運転手確保に対する交通事業者への補助や、郊外地区の移動手段確保対策として、乗り合いタクシーの実証運行事業、さらに将来の運転手不足を見据え自動運転バス導入に向けた実証運行事業に取り組んでいる。



網走バス株式会社 専務取締役 明神 健太 氏

2006年 北海学園北見大学(現 北海道大学)商学部商学科卒業。2006年(株)タカハシ入社/カラオケBOXの運営・マネジメント。2014年 網走バス(株)へ出向。2014年 網走バス(株)常務取締役。2023年 網走バス(株)専務取締役、現在に至る。



14:45～

質疑応答

14:55～

エンディング

本セミナーはオンラインでの開催となります(参加費無料)

参加ご希望の方は、下記URLのWEBサイト、又は右下のQRコードからお申込み下さい。

https://japan-telework.or.jp/news/news_20251223

参加申し込みいただいた方には、後日メールにてオンラインでのセミナー参加方法をお知らせします。

【お問い合わせ】

一般社団法人日本テレワーク協会 (担当：阿部・岩田・国沢)

[TEL] 03-5577-4572 [mail] guide@japan-telework.or.jp



お申し込みはこちらから